## 事業所名 認知症高齢者グループホームつくしの里

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 21年 11月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	3	運営推進会議を2ヶ月に1回のペースで開催し、つくしの里の状況等理解してもらっている他、助言や意見等いただき、サービス向上に活かしているが、今後の各種災害等について幅広い意見交換をする為にも消防・警察・老人クラブ等の代表者にも参加をすすめていきたい。	幅広い意見を取り入れ、ホームのサービス 向上に努める。	駐在所や地域の消防団の方等に運営推進会 議の主旨等説明し、参加してもらえるよう働きか ける。	6ヶ月
2	17	現在車椅子使用者2名おり、平均年齢も87.5 歳と高齢者のみられるつくしの里なので、ゆくゆくは重度化することも予測され、安全性と効率性を考えるとリフト設置がのぞましい。	将来的なリフト浴の導入を検討する。	・リフトを設置しているグループホーム等をリサーチし、視察・見学等行う。 ・金額的な面の問題もあるので、福祉用具等の使用も検討し、安全に努める。	
3					
4					
5		日の棚については、白コ証体項目のMよわまして			

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。